

道づくり広報事業

本市では、道路の魅力を知ってもらうために様々な取り組みを行っています。これらの活動を通じて、皆様に道路の魅力、社会資本を整備することの重要性の理解を深めてもらうことが、担い手の育成につながっていくと期待しています。

1 リーフレット「しずみち散歩」の作成

道路施設の魅力や役割を発信するために、「しずみち散歩」を作成しました。

作成にあたっては、土木に興味がある女性職員がワーキンググループ（命名：静岡ドボジョ）を立ちあげ、女性目線で検討し、女性に興味をもってもらえるようなつくりにしました。

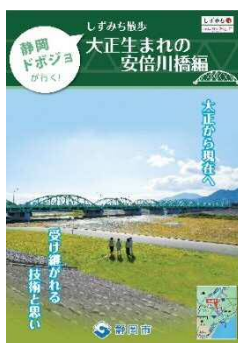
★市内外の観光ブースや道の駅、各区役所の市政情報コーナー等にて配布しています★

【発行シリーズ】

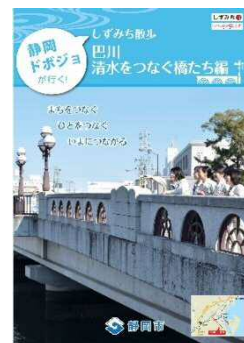
- ①宇津ノ谷峠 明治のトンネル編
- ②大正生まれの安倍川橋編
- ③巴川 清水をつなぐ橋たち編
- ④鉄道とともに変わる東海道編
- ⑤時代をこえて 東海道・薩埵峠編



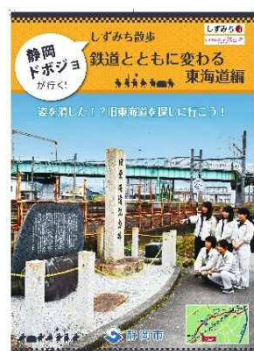
①宇津ノ谷峠
明治のトンネル編



②大正生まれの
安倍川橋編



③巴川 清水をつなぐ
橋たち編



④鉄道とともに変わる
東海道編



⑤時代をこえて
東海道・薩埵峠編

2 道路事業の紹介

中部横断自動車道

中部横断自動車道の開通により、本市において新たに南北軸の高速道路が利用できるようになります。これにより、甲信越地方との観光、物流の活発化が期待されるため、各地のイベントで市民等に向けた情報発信をしています。

啓発活動では、中部横断自動車道の開通情報のほか、観光促進、物流強化等の整備効果や道路が担う役割を総合的に説明することで、高速道路の重要性を発信しています。

【活動状況】

(1) 各種イベントにおけるPR活動の実施

他団体の行うイベントに参加し、開通情報や整備効果等の情報を発信しています。説明にあたっては、聞き手の関心を惹く効果的な情報発信を心掛けています。

① 親しみやすい説明資料

イラスト調のタペストリーで観光PR、リーフレットで開通情報発信

② 来場者の関心を惹く展示物

迫力ある実物大高速道路標識（レプリカ）の展示、観光名所のペーパークラフト

③ 魅力ある啓発品

観光名所のペーパークラフト、高速道路標識調ハンドタオル



(2) 啓発イベントの開催

中部横断自動車道新清水 JCT～富沢 IC 間の開通を記念し、新清水 JCT にてウォーキングイベントを開催しました。より効果的に PR できるよう、体験型、地域参加型のイベントとし、継続的な啓発活動ができるよう、会場において利用促進用の広報動画を作成しました。

- ① 建設構造物のダイナミックさを体感してもらうためのウォーキング
- ② 道路を守る車両をテーマとした、橋梁点検車、消防車両、NEXCO 巡回車の展示及び体験乗車
- ③ 橋のジョイントや建設構造物のダイナミックさを伝えるビューポイントの設置
- ④ 地域の子供による開会式
- ⑤ 広報動画の作成



【実績】

(1) PR 活動

- ・道の駅なんぶオープニングイベント（平成 30 年 7 月 23 日 道の駅なんぶ）
- ・こうふ開府 500 年記念事業 カウントダウンイベント「100 日前」
（平成 30 年 9 月 23 日 山梨県庁噴水広場）
- ・清水港マグロまつり 2018（平成 30 年 10 月 7 日 清水駅東口広場・多目的広場）
- ・甲府大好きまつり（平成 30 年 10 月 28 日 小瀬スポーツ公園）
- ・島田産業まつり（平成 30 年 11 月 10 日・11 日 島田市本通 3～4 丁目及びおび通り）
- ・産業フェア 2018（平成 30 年 11 月 24 日・25 日 ツインメッセ静岡）

(2) 啓発イベントの開催

名 称：中部横断自動車道静岡県内区間開通記念 新清水 JCT を歩こう！

開催日：平成 31 年 2 月 17 日（日）

参加者：約 2000 名

- ① 働くクルマの展示
- ② 橋のジョイント
- ③ ダイナミックな構造物